

《よこしん》景気動向調査結果について
—平成22年4～6月期実績、7～9月期予想—

横浜信用金庫（理事長 斎藤 寿臣）では、定例（四半期）の「景気動向調査」を実施いたしました。調査結果の概要は以下のとおりです。

記

【業況判断D I】

業況は2期連続で大幅改善、来期も小幅ながらさらに改善を見込む

業況判断D Iは-29.7と、前期（-41.2）より11.5ポイント改善し、2四半期連続で大幅な改善となりました。来期の予想値は-27.3と、さらに2.4ポイント改善を見込んでいます

製造業は前期比9.0ポイント改善の-34.4となり、4期連続で改善しました。特に、金属プレス・メッキ（-20.0）や輸送用機械器具（-25.0）では、受注の回復を受けて大きく改善しています。

そのほか非製造業については、特に、卸売業（-30.9）と小売業（-35.5）の改善幅が大きくなっています。

【特別調査】 中小企業が金融機関に期待すること

- ・金融機関の取組みには、「プロパー融資」と「保証協会付・制度融資」を期待。
- ・渉外担当者には、「経営者の悩みの聴き手」、「情報提供」、「財務改善のコンサルタント」など幅広い役割を期待。
- ・最近利用が広まるインターネットバンキングの利用先は33.7%にとどまる。利用していない先からは、「メリットを感じない」、「取引は対面がよい」という声。

<調査概要>

調査対象：当金庫取引先（法人・個人事業者）774先 有効回答数：760先

調査方法：各営業店職員による聞き取り調査 調査時期：平成22年6月上旬

以上

たしかな明日のお手伝い



横浜信用金庫

神奈川・東京に60店舗